

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

聖路加国際病院 薬剤部 二階堂 恵子

【研究責任者】

聖路加国際病院 薬剤部 二階堂 恵子

外来がん化学療法を受けられる方を対象とした薬剤師介入による副作用軽減に関する研究

1.研究の対象

2018年4月～2019年3月の期間にオンコロジーセンターにおいて、薬剤師外来を受診された方。

2.研究の目的・方法

聖路加国際病院では、外来にてがん化学療法を受けられる方を対象に、がん治療の専門薬剤師が実施する「薬剤師外来」において、薬剤の効能・効果、服用方法、投与計画、副作用の種類とその対策、日常生活の注意点、副作用に対する薬剤や薬剤相互作用等について説明を行っています。

本研究では、薬剤師の介入が、外来でがん化学療法を受けられる方の副作用軽減という観点において有用かどうかを明らかにすることが目的です。

2018年4月～2019年3月の間に外来にてがん化学療法を受けられた方の内、薬剤師による面談が行われた方の副作用発生状況およびその後の転記について調査致します。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載されている内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、癌腫、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況